



南図書館

ティーンズだより

— 2022.秋号 —



— 11月1日は「**古典の日**」です。「鬼」をテーマに古典文学を紹介します。 —

『まんが訳

酒呑童子絵巻』

大塚 英志/監修
山本 忠宏/編
筑摩書房



平安時代、都の娘たちが次々と姿を消していった。安倍晴明の占いによって、酒呑童子という鬼の仕業だとわかり、帝は源頼光ら四天王に鬼退治を命じられるのだった…。

鬼退治の様子が描かれた絵巻『続日本の絵巻 26巻』を参考に舞台を伊吹山（滋賀県）に設定し、まんが風に読みやすく構成されています。

『ゆかいな浮世絵

滑稽と諷刺の世界』

狩野 博幸/監修
河出書房新社

室町時代後期に描かれた、さまざまな妖怪たちが夜行する『百鬼夜行絵巻』や、江戸時代、近江国（滋賀県）大津のあたりで売られていた『大津絵』など、ユーモラスな鬼の姿が描かれています。

『室町物語草子集

新編日本古典文学全集 63』

大島 建彦・渡 浩一/校注・訳
小学館

子どもの頃に読んでもらった『一寸法師』。原文で、読んでみませんか？

読書週間 十月二十七日(木)十一月九日(水)

— この一冊に、ありがとうございます —

— 新しく入った本 —

- 『13歳からの著作権』 久保田 裕/監修 メイツユニバーサルコンテンツ
- 『中学生のためのテストの段取り講座』 坂口 恭平/著 晶文社
- 『13歳からの3000円投資生活』 横山 光昭/著 アスコム
- 『大絶滅は、また起きるのか？』 高橋 瑞樹/著 岩波書店
- 『余命10年』 小坂 流加/著 文芸社
- 『100万回生きたきみ』 七月 隆文/著 KADOKAWA
- 『日向丘中学校カウンセラー室②』 まはら 三桃/著 アリス館



本を借りるには・・・

- ・「図書館カード」が必要です。図書館カードは、京都市の図書館全館共通です。まだカードを持っていない人は、住所を確認できるもの（生徒手帳など）を図書館に持参して、申し込んでください。
- ・資料は、1人10点まで2週間借りることができます。（うちCD、DVDは2点まで）
- ・南図書館にない場合は、他の京都市の図書館から取り寄せて、借りることができます。
- ・期限内に読み切れなかったときは、貸出延長ができます。（返却期限が過ぎていたり、次に予約が入っている資料は延長できません）

パスワードを登録しておくと、読みたい本が貸出中の時は、パソコンやスマホからも予約ができるんだって！！

